

平成30年度 学校経営方針及び行動計画

学校経営方針

学校教育目標

「豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成」

<めざす学校像>

- 一人ひとりの生徒が生き生きと学び活動する学校
- 家庭、地域とともに歩む学校
- 教職員が生きがいを持って働ける学校

<めざす生徒像>

- 自ら挨拶・掃除・勉強をする生徒
- お互いの人権を尊重する生徒
- 正しく判断し、規律ある生活をする生徒

S (a) K (u) R A運動

S : 掃除 K : 聴く R : ルール A : 挨拶

生徒会、委員会を中心にして自治活動を大事にしながら活動を推進していく

<めざす教師像>

- 授業力の向上に努める教師
- 生徒の思いを大切にする教師
- 保護者や地域との連携を進める教師

重点目標

- 1 学力の向上
- 2 人権教育・仲間づくりの推進
- 3 研修、生徒会活動の取り組みの充実
- 4 開かれた学校づくり
- 5 教育環境の整備の推進
- 6 働きやすい職場環境の整備

行動計画

1 学力の向上

(1) 学力保障の取り組みを進めます。

- ・朝の読書や学習に集中することで朝の静かな時間を確保し、落ち着いた学習環境を維持します。
- ・規律ある授業づくり、SKRAの取り組みを進めます。
- ・学力調査の結果を分析し、弱点単元や弱点問題をを中心にして、効果的な指導が行えるように取り組みます。

(2) 読書習慣の形成を図ります。

- ・学級活動や教科学習における図書館の利用を促進します。
- ・生徒一人当たりの年間読書冊数の目標値を25冊とし、全学年で読書冊数の増加に取り組みます。

(3) 家庭での学習習慣の定着を図ります。

- ・家庭学習の手引きシラバスを見直し、家庭学習ノートを利用した予習復習の浸透を図ります。

(4)主体的に学ぶ授業を創造します。

- ・学習課題の提示を工夫し、ペア学習、グループ学習につながる追求的な授業をつくります。
- ・「めあて」と「ふりかえり」を位置づけた授業構成の浸透を図ります。書く活動を充実させます。
- ・全職員が授業研究に関わり、授業力を向上していきます。

2 人権教育、なかまづくりの推進

(1)人権教育を推進します。

- ・人権教育推進委員会を開催し、取り組みの進捗状況や生徒情報を確認し具体的な実践を協議します。
- ・交流会や、人権フォーラムを核とした継続的・系統的な人権教育の推進を図ります。

(2)生き方を学ぶ教育を推進します。

- ・性、進路、共生等生き方を学ぶ講演会を実施し、豊かな心の醸成を図ります。
- ・道徳の授業と連携し、生き方、命の大切さを学ぶ授業の充実を図ります。

(3)「仲間づくり」を土台とした学級経営を推進します。

- ・教育相談を充実させ、計画的、継続的な仲間づくりを推進します。
- ・Q-Uをもとに、一人ひとりに居場所のある学級づくりを進めます。

3 研修、生徒会活動の取り組みを充実させます。

(1)研修体制の充実を図ります。

- ・研修委員会、教科部会を開催し、授業づくりを中心とした研究を行います。
- ・道徳教育の教科化に向けたカリキュラムと評価の検討を行います。

(2)生徒会が企画運営する活動を支援します。

- ・挨拶運動、学校美化運動など生徒会や委員会が取り組む運動を支援します。
- ・体育祭、文化祭など生徒会が中心となり取り組む行事を支援する。

(3)関中として特色のある取り組みを進めます。

- ・生徒会本部の呼びかけを支援し、文化祭を中心とした取り組みを進めます。
- ・合唱、全校合唱の取り組みを活発化させ、外部のコンクールの参加を検討します。
- ・施設を利用した催し物を充実させ情報を発信します。

4 開かれた学校づくり

(1)コミュニティスクール設立の準備を進めます。

- ・教育協議会や現状の地域への取り組みを充実させ、コミュニティスクール設立の準備を進めます。

(2)学校だよりやHPにより学校情報の発信に努めます。

- ・学校だよりを定期的に発行します。
- ・HPを随時更新し、タイムリーな情報発信に努めます。

(3)授業、行事の公開と学校改善の取り組みを進めます。

- ・土曜授業の公開やフリー参観を実施します。
- ・寄せられた感想や意見を検討し、学校運営に反映させます。

(4)近隣小学校、認定こども園との連携を進めます（出前授業、交流）。

5 教育環境の整備を推進します

- ・清掃活動を充実させます。
- ・学校施設の安全を点検し、環境整備を進めます。（安全点検、安全指導）
- ・大規模地震、大規模台風を想定した危機管理のしくみづくりを進めます。

6 教職員が働きやすい職場をつくります。

(1) 総勤務時間の縮減を図ります。

- ・会議時間の短縮、定時退校日の実施や部活動ガイドラインに沿った効率的な運営を行います。

(2) 意欲を持てる職場環境づくりに努めます。

- ・生徒指導の初期対応、組織的な対応に努めます。
- ・教職員間の互恵的な関係づくりを進めます。